

平成 26 年4 月21 日

国土交通大臣 殿

地域型住宅ブランド化事業 適用申請書

本申請書の内容により、地域型住宅ブランド化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実と相違ありません。

地域型住宅の名称: 小国杉ぬくもり快適住宅

グループの名称: 小国町と手をつなごうプロジェクト

直近採択グループ番号: 03 - 0071 - 0422

(平成26年度新規グループは、採択グループ番号は必要ありません)

(グループ代表者)

代表者名: 岩見 優 代表者印

代表者所属先: 株式会社キタモク

代表者構成員番号: III-3

代表者住所: 福岡県宗像市徳重546-1

電話番号: 0940-36-9966

(グループ事務局)

事務局事業者名: 株式会社キタモク 宗像

事務局構成員番号: III-3

事務局担当者名: 高橋 秀一 印

事務局郵便番号: 811-4164

事務局住所: 福岡県宗像市徳重546-1

事務局電話番号: 0940-36-9966

事務局FAX: 0940-36-9968

事務局担当者E-mail: kitamoku-honsya-soum@rhythm.ocn.ne.jp

※ 過去に採択されたグループは、最終的に提出された適用申請書から変更点がある場合、その変更点分かるように(文字の色を変更する、下線を引く等)記載して下さい。

■他の様式にリンクしますので、全て正確に記載してください。

1. 地域型住宅の名称(必須)	小国杉めぐもり快適住宅	
2. グループの名称(必須)	小国町と手をつなごうプロジェクト	
3. 地域型住宅供給対象地域(必須)	福岡県	
4. 結成年月(必須)	平成24年9月	
5. グループ代表者名(必須)	岩見 優	
6. グループ代表者の所属先(必須)	株式会社キタモク	注1
7. グループ代表者の構成員番号(必須)	Ⅲ-3	
8. グループ代表者所在地(必須)	福岡県宗像市徳重546-1	
9. グループ代表者電話番号(必須)	0940-36-9966	
10. グループ事務局事業者名(必須)	株式会社キタモク 宗像	
11. グループ事務局の構成員番号(必須)	Ⅲ-3	
12. グループ事務局担当者名(必須)	高橋 秀一	
13. グループ事務局郵便番号(必須)	811-4164	注2
14. グループ事務局所在地(必須)	福岡県宗像市徳重546-1	
15. グループ事務局電話番号(必須)	0940-36-9966	注3
16. グループ事務局FAX番号(必須)	0940-36-9968	注3
17. グループ事務局担当者E-mail(必須)	kitamoku-honsya-soum@rhythm.ocn.ne.jp	

(構成員数) ※様式2-2の各シートからリンクする為、入力はありません。

I. 原木供給	1	/
II. 製材・集材製造・合板製造	2	
III. 建材流通(木材を扱わない事業者を除く)	3	
IV. プレカット	1	
V. 設計	2	
VI. 施工	5	
VII. 木材を扱わない流通	0	
VIII. I～VII以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称
A. 使用する地域材に関する事項 (必須)	小国杉	熊本県小国町	合法木材証明
※地域材の種類が5種類を超える場合は<様式3-3その他>に記入してください。			
B. 平成26年度における地域型住宅の供給予定戸数等 (必須)	地域型住宅の供給予定戸数	(左記の根拠、様式2-2に記載した実績との関係等)	
	5戸 うち経験工務店による長期優良住宅 2戸 うち未経験工務店による長期優良住宅 3戸	本補助金の活用により、長期優良住宅を展開するべく供給予定戸数を各社2棟で計画	
C. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール (必須)	地域型住宅による地域材使用予定量	(左記の根拠、様式2-2に記載した実績との関係等)	
	100 m ² うち長期優良住宅分 100 m ²	地域型住宅は、戸当たり20m ² 以上の小国杉を使用したとして左記地域材使用予定量を設定	
D. 平成25年度の執行状況 (H25年度採択グループのみ必須)	採択戸数 注4	交付申請戸数	完了実績見込み
	2戸	0戸	竣工済 0戸 竣工予定 0戸

注1) 代表者の所属先及び事務局事業者名は略さず正式名で記載してください。例:株式会社〇(株)×

注2) 郵便番号は、ハイフンありで半角入力 例:123-4567

注3) 電話番号・FAXは、ハイフンなしで半角入力 例:0123456789

注4) 採択戸数は最終的な配分戸数を記入して下さい。

グループ構成員に建材流通事業者(木材を扱わない事業者を除く)を含まない場合、及び、グループにおける地域材供給のルートにおいて建材流通事業者(木材を扱わない事業者を除く)を含まないことがある場合、その理由

注1

県番号	構成員番号	事業者名	所在地
Ⅲ.	建材流通(木材を扱わない事業者を除く)		構成員数: 3
13	Ⅲ - 1	ジャパン建材株式会社	東京都江東区新木場一丁目7番22号
43	Ⅲ - 2	原田木材株式会社	熊本県熊本市東区平山町2985-1
40	Ⅲ - 3	株式会社キタモク	福岡県宗像市徳重546-1
	Ⅲ - 4		
	Ⅲ - 5		
	Ⅲ - 6		
	Ⅲ - 7		
	Ⅲ - 8		
	Ⅲ - 9		
	Ⅲ - 10		
	Ⅲ -		
	Ⅲ -		
	Ⅲ -		
	Ⅲ -		
	Ⅲ -		
	Ⅲ -		
	Ⅲ -		
	Ⅲ -		
	Ⅲ -		
	Ⅲ -		
	Ⅲ -		
	Ⅲ -		
	Ⅲ -		
	Ⅲ -		
	Ⅲ -		

- 注1) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。
- ※) 業種(Ⅰ、Ⅱ・・・)毎に、それぞれ原則として1事業者以上の構成員(ただし、Ⅵ. 施工については、年間住宅供給戸数が50戸程度未満の中小住宅生産者が5事業者以上)による体制としてください。ただし、Ⅵ. 施工以外の業種について、地域型住宅の特性に応じ、グループ構成員に一部の業種を含まない場合、及び、グループにおける地域材供給ルートにおいて一部の業種を含まないことがある場合は、その根拠を、当該業種の様式2-2に記載してください。10事業者以上となる場合、構成員番号を連番で追加してください。
- ※) Ⅰ～Ⅶ以外の業種の構成員がある場合は、Ⅷに記載してください。
- ※) 行が不足する場合は、<業者多数版>の適用申請書の様式を使用してください。
- ※) <様式4-2>適用申請書記載事項確認念書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。

注1

注2

注3

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
VI. 施工 (元請の年間新築住宅供給戸数が50戸未満の中 小住宅生産者が5事業者以上)					構成員数: 5	
40	VI-1	アスカホーム株式会社		807-1261	福岡県北九州市八幡西区木屋瀬1-13-1	0936176100
40	VI-2	三新建設		807-1312	鞍手郡鞍手町大字中山2420-1	0949427540
40	VI-3	株式会社松木工務店		807-0846	福岡県北九州市八幡西区里中一丁目8-12	0936120648
40	VI-4	松尾建築		807-1304	福岡県鞍手郡鞍手町大字永谷172	0949427119
40	VI-5	有限会社榊建設		811-4154	福岡県宗像市富地原1813番地	0940330828
	VI-6					
	VI-7					
	VI-8					
	VI-9					
	VI-10					
	VI-					
	VI-					
	VI-					
	VI-					
	VI-					
	VI-					
	VI-					
	VI-					
	VI-					
	VI-					
	VI-					
	VI-					
	VI-					
	VI-					
	VI-					

注1) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。

注2) 郵便番号は、半角文字で、ハイフン付きで入力してください。(例:000-0000)

注3) 電話番号は、半角文字でハイフンやかっこを入れずに入力してください。(例:00000000000)

- ※) 業種 (I、II・・・)毎に、それぞれ原則として1事業者以上の構成員(ただし、VI. 施工については、年間住宅供給戸数が50戸程度未満の中小住宅生産者が5事業者以上)による体制としてください。10事業者以上となる場合、構成員番号を連番で追加してください。
- ※) VI. 施工については、所在地は本社の情報、戸数については支社や営業所等を含む会社全体の戸数を記入してください。また、「直近3年平均」とは平成23年から25年の3力年における1年当たりの平均を記載して下さい。
- ※) 平成25年(1月～12月)実績の大きい事業者から順に記載してください。
- ※) I～VII以外の業種の構成員がある場合は、VIII以降に記載してください。
- ※) 行が不足する場合は、<業者多数版>の適用申請書の様式を使用してください。
- ※) <様式4-1>適用申請書記載事項確認書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。

注1		注1						注4	注5	注6	注7
県 番号	構成員 番号	事業者名	平成25年(1月～12月)実績				補助金 の活用 実績	被災地 に該当	省エネ 講習 修了済	省エネ 講習 受講 予定	
			元請の新築住宅供給戸数		うち木造の長期優良住宅						
(元請の年間新築住宅供給戸数が50戸未満の中小住宅生産者が5事業者以上)			H25年実績	直近3年平均	H25年実績	直近3年平均	0 ○	0 ○	0 ○	1 ○	
40	VI-1	アスカホーム株式会社	7 戸	6 戸	1 戸	1 戸				○	
40	VI-2	三新建設	2 戸	2 戸	2 戸	1 戸					
40	VI-3	株式会社松木工務店	2 戸	1 戸	1 戸	0 戸					
40	VI-4	松尾建築	0 戸	3 戸	0 戸	0 戸					
40	VI-5	有限会社榊建設	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸					
	VI-6		戸	戸	戸	戸					
	VI-7		戸	戸	戸	戸					
	VI-8		戸	戸	戸	戸					
	VI-9		戸	戸	戸	戸					
	VI-10		戸	戸	戸	戸					
	VI-		戸	戸	戸	戸					
	VI-		戸	戸	戸	戸					
	VI-		戸	戸	戸	戸					
	VI-		戸	戸	戸	戸					
	VI-		戸	戸	戸	戸					
	VI-		戸	戸	戸	戸					
	VI-		戸	戸	戸	戸					
	VI-		戸	戸	戸	戸					
	VI-		戸	戸	戸	戸					
	VI-		戸	戸	戸	戸					
	VI-		戸	戸	戸	戸					
	VI-		戸	戸	戸	戸					
	VI-		戸	戸	戸	戸					

注1) 様式2-2 VI-1のシートからリンクするため、入力はありません。

注4) 過去に地域型住宅ブランド化事業や木のいえ整備促進事業等、長期優良住宅の整備に対する補助を受けたことがある場合は○を付けて下さい。
なお、平成25年度地域型住宅ブランド化事業については、交付申請を行った場合でも○を付けて下さい。

注5) 「被災地」については、「施工」の事業者の主たる事業所(本店)が、「東日本大震災に対処するための特別の財政援助及び助成に関する法律」に基づく「特定被災区域」に存する場合、○を付けて下さい。
参照：内閣府HP(<http://www.bousai.go.jp/2011daishinsai/2011jyosei-tokutei.html>)

注6) 施工に関わる者の中に住宅の省エネルギー技術に関する講習の修了者がいる場合は○を付けて下さい。

注7) 施工に関わる者の中に平成26年度中に住宅の省エネルギー技術に関する講習の受講予定者がいる場合は○を付けて下さい。

※) 業種(I、II...)毎に、それぞれ原則として1事業者以上の構成員(ただし、VI. 施工については、年間住宅供給戸数が50戸程度未満の中小住宅生産者が5事業者以上)による体制としてください。10事業者以上となる場合、構成員番号を連番で追加してください。

※) VI. 施工については、所在地は本社の情報、戸数については支社や営業所等を含む会社全体の戸数を記入してください。また、「直近3年平均」とは平成23年から25年の3カ年における1年当たりの平均を記載して下さい。

※) 平成25年(1月～12月)実績の大きい事業者から順に記載してください。

※) I～VII以外の業種の構成員がある場合は、VIII以降に記載してください。

※) 行が不足する場合は、<業者多数版>の適用申請書の様式を使用してください。

※) <様式4-1>適用申請書記載事項確認書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域 (必須)	(地域型住宅の名称) 小国杉めくもり快適住宅	(地域型住宅供給対象地域) 福岡県
2. グループの名称・結成年月 (必須)	(グループの名称) 小国町と手をつなごうプロジェクト	(結成年月) 平成24年9月
3. 過去の採択グループ番号 (必須)	0 3 - 0 0 7 1 - 0 4 2	2 注1
4. ブランド化事業のねらいに対する取り組み		
ア. 特徴あるブランド化の目標設定 (必須)		
【平成26年度における対応方針】 (過去に採択されたグループは、直近の取組みの課題とその対策も併せて記入ください)		
<p>a.【地域型住宅「小国杉めくもり快適住宅」の取組】</p> <p>熊本県は阿蘇の大自然育った小国杉は、大変恵まれた気候と地質のおかげで、色合いや木目の美しさ、艶の度合い粘りからくる強度、勇気酸化物の除去能力、調湿機能にも優れている</p> <p>○次世代省エネルギー対策等級4とする</p> <p>○ヤング係数の高い小国材を使用し 耐震等級3とする</p> <p>【平成25年度及び取組における課題】</p> <p>材料代が高く、消費者は、低コスト住宅を希望する傾向にあり</p> <p>【課題解決に向けた平成26年度の取組】</p> <p>地域型ブランド住宅の建売を実施、売買契約後、施主よりアンケートを取り、ブランド住宅の良さをPRしていく</p>		
地域型住宅の生産に関する共通ルール	具体的取組内容	個別の住宅が、左記の共通ルールに基づき生産されていることを確認する具体的手段
上記を踏まえた地域型住宅の特徴等 (性能や地域性等)における共通ルール (任意)		
イ. 効率的な住宅生産体制の整備 (aは必須)		
【平成26年度における対応方針】 (過去に採択されたグループは、直近の取組みの課題とその対策も併せて記入ください)		
<p>a.【住宅生産体制の整備と品質維持に向けた取組】</p> <p>熊本県の小国森林組合は、SGECを取得し、違法伐採ではない(外材に対抗)環境に悪い影響を与えない森づくりを林野庁・県下森林組合との歩調も取れトレーサビリティを行う環境が整備されている。</p> <p>グループとしてブランド化事業に使用する主だった建材の選定を行い、共同購入しコストの低減に努める</p> <p>【平成25年度及び取組における課題】</p> <p>平成24年度は、実績に至らず成果が不透明である</p> <p>【課題解決に向けた平成26年度の取組】</p> <p>製材所・建材メーカー・流通業者の理解を得てブランド住宅促進の為に優遇をおねがひする</p>		
b. 該当無し		
地域型住宅の生産に関する共通ルール	具体的取組内容	個別の住宅が、左記の共通ルールに基づき生産されていることを確認する具体的手段
上記の住宅生産の合理化・効率化に資する取組、安定供給の長期維持体制、グループの信頼向上に資する取組における共通ルール (任意)	該当無し 該当無し	該当無し 該当無し

注1) 過去に採択されたグループは、最終的に付与されたグループ番号を記載してください。

※) 過去に採択されたグループは、それぞれの項目について直近の取組みを踏まえた課題と、平成26年度における対応方針を明確に記載してください。

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域 (必須)	(地域型住宅の名称) 小国杉めくもり快適住宅	(地域型住宅供給対象地域) 福岡県
2. グループの名称・結成年月 (必須)	(グループの名称) 小国町と手をつなごうプロジェクト	(結成年月) 平成24年9月
3. 過去の採択グループ番号 (必須)	0 3 - 0 0 7 1 - 0 4 2 2	注1

4. ブランド化事業のねらいに対する取り組み

ウ. 長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備 (aは必須)

【平成26年度における対応方針】 (過去に採択されたグループは、直近の取組みの課題とその対策も併せて記入ください)

a. ブランド化事業の長寿命化に向けて宅履歴サービス機関への蓄積
 ○維持保全計画書・住宅履歴情報の確認
 【平成25年度の取組における課題と平成26年度の取組】
 第三者機関である「快適充実の家」への住宅履歴情報管理サービスへのメンテナンス体制を構築

b. 該当無し

地域型住宅の生産に関する共通ルール	具体的取組内容	個別の住宅が、左記の共通ルールに基づき生産されていることを確認する具体的手段
グループの長期にわたる住宅維持管理体制における共通ルール (任意)		
住宅履歴情報の保存方法 (任意)		

エ. グループの技術力の向上 (aは必須)

【平成26年度における対応方針】 (過去に採択されたグループは、直近の取組みの課題とその対策も併せて記入ください)

a. 長期優良住宅への取組・若手育成に熟練の技・匠の継承
 ○長期優良住宅への取組・国策セミナーの実施(2回)
 ○リフォーム需要への対応を視野に入れた、手刻み加工の工事量の確保
 ○ベテラン職人から若手職人への技術継承勉強会実施
 【平成25年度の取組における課題と平成26年度の取組】
 グループ内で長期優良住宅に着手している会員が少なく、ブランド住宅への取組が出来ていない
 これらを払拭する体制作りが不可欠
 ○サポート機関を設け施工・使用作成・見積等提案を行っていく、これらの研修会を実施

b. 該当無し

c. 該当無し

地域型住宅の生産に関する共通ルール	具体的取組内容	個別の住宅が、左記の共通ルールに基づき生産されていることを確認する具体的手段
グループの技術力の向上における共通ルール (任意)	ブランド化事業の仕様説明・長期優良住宅実施参加を促す	事務局よりセミナー・説明会参加を促す

注1) 過去に採択されたグループは、最終的に付与されたグループ番号を記載してください。

※) 過去に採択されたグループは、それぞれの項目について直近の取組みを踏まえた課題と、平成26年度における対応方針を明確に記載してください。

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域 (必須)	(地域型住宅の名称) 小国杉ぬくもり快適住宅	(地域型住宅供給対象地域) 福岡県
2. グループの名称・結成年月 (必須)	(グループの名称) 小国町と手をつなごうプロジェクト	(結成年月) 平成24年9月
3. 過去の採択グループ番号 (必須)	0 3 - 0 0 7 1 - 0 4 2 2 注1	
4. ブランド化事業のねらいに対する取り組み		
オ. 地域の産業・住文化・景観等への寄与 (aは必須)		
【平成26年度における対応方針】 (過去に採択されたグループは、直近の取組みの課題とその対策も併せて記入ください)		
a. 地域型住宅ブランド「小国杉ぬくもり快適住宅」で以下の点に留意し選定		
○合法木材認定を受けた製材所が参加することにより、主要構造部(柱・梁・桁・土台)の過半数に合法木材を使用		
○熊本県産合法木材により認定された木材を過半使用する		
地域型住宅の生産に関する共通ルール	具体的取組内容	個別の住宅が、左記の共通ルールに基づき生産されていることを確認する具体的手段
地域材利用に関する共通ルール (必須)	合法木材認定を受けた製材所が参加することにより、主要構造部(柱・梁・桁・土台)の過半数に合法木材を使用	出荷証明書にて確認
b.【使用する地域材情報のグループ構成員による共有方法】		
事務局が中心となって勉強会や・問い合わせ対応等で情報共有の確実化を図る。		
c. 該当無し		
d. 該当無し		
地域型住宅の生産に関する共通ルール	具体的取組内容	個別の住宅が、左記の共通ルールに基づき生産されていることを確認する具体的手段
地域材情報の共有、地場産業等の積極的活用、地域の住文化・景観・デザインへの寄与、和の住まいの推進に関する共通ルール (任意)	該当無し	該当無し
その他 (任意)		
【平成26年度における対応方針】 (過去に採択されたグループは、直近の取組みの課題とその対策も併せて記入ください)		
該当無し		

注1) 過去に採択されたグループは、最終的に付与されたグループ番号を記載してください。

※) 過去に採択されたグループは、それぞれの項目について直近の取組みを踏まえた課題と、平成26年度における対応方針を明確に記載してください。

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

※) グループの取組に関する補足説明は様式3-3の「その他」の欄に記載して下さい。